

2022

まちと空き家の学校

第2期受講生募集



対象者（下記に一つ以上該当する方）

- ①市内に在住・在勤・在学で、引き続き1年以上継続する予定
- ②市内で活動するNPO法人、社会福祉法人などに属する
- ③市内に空き家など（※）を所有し、その活用に関心がある
- ④この受講を通じて市内で地域活動や空き家などの活用をする
- ⑤日野市近辺にある高等学校、大学に通っている学生、先生など

※空き家などとは、空き家、空き地、その他の空きスペースを指します。
受講に当たっては全6回（講義3回・実習3回）のすべてにご参加ください（1回だけの参加はできません）



▲詳細はこちらから
※申し込みには受講申込書
が必要です

参加申込期間

6月1日(水)～
7月27日(水)

定員15人

申込多数の場合、申込情報に基づく選考があります

全6回
(4日間)

参加費
無料

日野市の取り組みや学校に関する説明動画を6月下旬に公開します。関心がある方は都市計画課までご連絡ください

スケジュール&プログラム ※状況に応じて変更になることがあります

9月10日(土)	10:00～12:00	講義1	活動拠点の作り方を学ぼう
	13:00～15:30	実習1	市内の空き家の現場をみてみよう
10月8日(土)	13:00～15:30	講義2	場作りの提案を作ってみよう
11月26日(土)	13:00～15:30	実習2	小さな場作りに実際にトライ!
12月17日(土)	10:00～12:00	講義3	活用企画を考えよう
	13:00～15:30	実習3	総まとめ、発表

会場 市役所5階505会議室（予定）

実習1および実習2は空き家の現場で行う予定です

日野市「まちと空き家の学校」

全6回
(4日間)

まちと空き家の良い関係を講義と実習を通して考える連続講座

講座の特長

※詳細な条件はホームページをご確認ください

講座と実習の連動で学ぶ

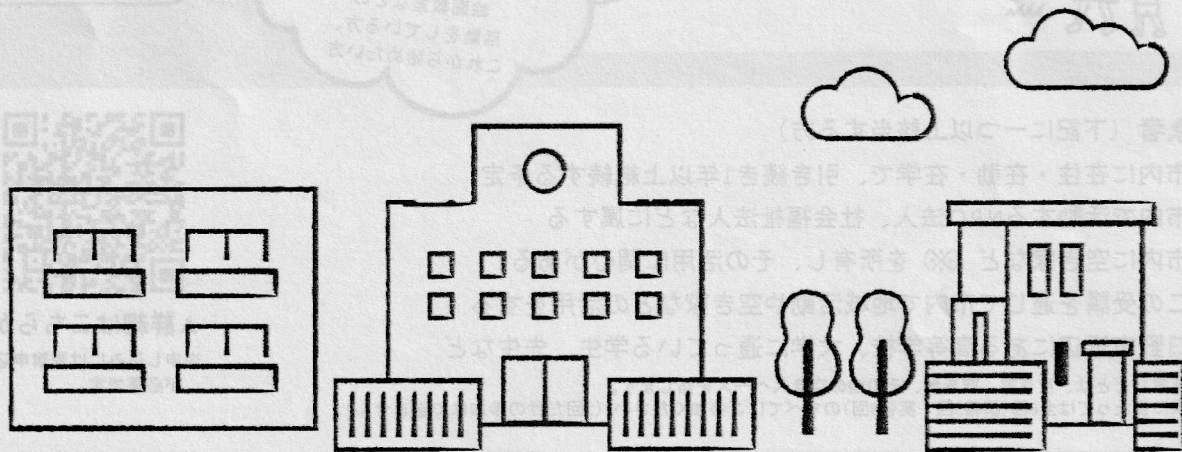
講座では、空き家を地域の交流の場をつくる活動の拠点として活用するために、交流活動の活性化の方法、空き家を活用する際の注意点を学びます。実習では、空き家の現場見学、小さな交流の場づくりの実施、活用方法の提案など多様な体験を通して実践的に学びます。

空き家を使う人の視点、家主の視点の両面から

地域で空き家を使って活動したい人の思いだけでも、空き家を持つ人の事情だけでも、空き家活用はうまくいきません。また活用するには修繕・改修や維持・管理も必要になります。効果的な空き家活用のために必要な多くの人の協力や話し合いの大切さと進め方を学びます。

学校でのつながりから新しい可能性が!

学校を通して日野市の施策を理解でき、修了後には活用マッチングなどの市の制度を活かし、実践に取り組んでいくことができます。また、様々な立場の方と出会い、共に体験しながら学ぶことを通して、幅広いネットワークができます。



参加申込み方法

「まちと空き家の学校」ホームページ

指定の書式から下記の情報を記入してお申込みください。

- 氏名、メールアドレス、住所、電話、年齢
- 表面記載の対象者①～⑤から該当するもの
- 現在、参加している活動(該当する方)
- 「まちと空き家の学校」への参加動機
- 卒業後に行いたいと考えていること



会場情報

日野市役所本庁舎 5階 505会議室

住所：日野市神明1-12-1

実習1および実習2は空き家の現場で行う予定です

*会場への移動に関する費用はご自身でご負担いただきます

*講義の一部を希望者の方のオンライン参加とする場合もあります

お問合せ先

日野市まちづくり部都市計画課住宅政策係

E-mail: tosikei@city.hino.lg.jp

Tel: 042-514-8371

